

連絡先	物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL	03-5253-8111 内線 42361
アドレス:	https://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和7年11月12日

リコール届出番号	5739	リコール開始日	令和7年11月13日
届出者の氏名又は名称	トヨタ自動車株式会社 問い合わせ先： 取締役社長 佐藤 恒治 トヨタお客様相談センター TEL 0800-700-7700		
不具合の部位（部品名）	始動装置（スタータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	スタータにおいて、防水性の検討が不十分なため、水溜まり等を勢いよく走行するとスタータのリレー内部に水が浸入することがある。そのため、そのまま使用を続けると、接点部が短絡しエンジン始動不能や、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、スタータを対策品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	他社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
トヨタ	3BA-DB22	「スプーラ」	DB22-0020234～DB22-0039345 令和元年 5月29日～令和 3年 3月10日	807	
	3BA-DB82		DB82-0020375～DB82-0039309 令和元年 7月 3日～令和 3年 2月 4日	262	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和元年 5月29日～令和 3年 3月10日	(計1,069台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。